

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

宮前区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

不要不急の大規模事業2150億円やめ
国保料の引き下げなど
いのちと福祉を守る市政へ



石川けんじ

いしかわけんじ

市のためこみ金1000億円で

地域要求実現のために 全力

- 中学卒業まで医療費無料化
- 認可保育園の増設で待機児童解消
- 幼稚園入園料補助創設
- 特別養護老人ホーム増設
- 介護保険料の減額を
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 正規雇用の拡充、最低賃金時給1500円へ
- 木造住宅耐震化補助の拡充



プロフィール

1957年横浜市生まれ。県立港北高校卒業、和光大学人文学部で学ぶ。和光学園生協理事、劇団東演で俳優、制作舞台監督などを務める。市議5期。現在、市議会まちづくり委員会委員。港湾審議会委員。家族は妻と1男。土橋在住。

石川けんじ 検索

安倍政治 ストップ 消費税10%中止!
憲法9条改憲ノー!

日本共産党

今こそ！ 地域の政治

- ① 子どもの育ちを社会で支える
- ② 超高齢社会 地域の工夫で乗り切る
- ③ 守り・つなぐ環境
- ④ 働きたい全ての人を支える
- ⑤ 災害に強いまちづくり
- ⑥ 政治改革・議会改革



大西いづみ

おおにし いづみ

子育て介護は 社会のしごと



神奈川ネット

プロフィール

1958 岡山県児島市(現倉敷市)生まれ
1981 大阪大学文学部卒業
1981~1984 福武書店(現ベネッセ)勤務
1991 生活クラブ生協 加入
上作延小学校 成人委員、学年委員
麻生養護学校学年学級委員等で活動
1997 福祉クラブ生協世話焼きW.Coすずらん
加入 同理事長(2009~12年)
2000~ 福祉クラブ生協 W.Co花みずき
家族:夫、息子2人、娘、黒猫
趣味:二胡 絵画鑑賞 宮前平在住

応援します

新藤宗幸
千葉大学名誉教授
湯浅一郎
NPO 法人ピースデポ共同代表
寺田悦子
元川崎市議/ケアマネージャー
渡辺あつ子
川崎市議会議員
伊与美和子
宮前平在住



http://oonisi.kanagawanet.jp/



健康寿命 100年 構想

健康で輝く 宮前区をつくる。

平均寿命日本一の宮前区健康寿命を伸ばし 家族の世話にならない 元気な高齢者いっぱいの宮前区をつくる。

1. 家庭を健康に! ●消費増税の凍結 ●その前にやることは山ほどある!
2. 議会を健康に! ●議会改革 最長4期まで ●滞った水は必ず腐る! ●違う選挙区が違う選挙に出る!
3. 子どもたちから健康に! ●小中学校で覚えた歩き方は一生を助ける! ●長寿社会での問題は脚・足・歩き方

こながい哲也(てつや) プロフィール

1979年(昭和54年)……岡山大学工学部卒業 1997年(平成9年)……鷺沼にスポーツ整体院開業
●岡山大学アメリカンフットボール部OB会長 ●琉球少林流空手道 月心会所属 初段
●日本健康マスター(エキスパート)・普及認定講師 ●グロウスポディケアin鷺沼 院長
2019年(平成31年)……希望の党 宮前区健康長寿政策担当幹事

私たちが推薦します

[前神奈川県知事・参議院議員]
松沢 成文

[参議院議員]
中山 恭子



希望の党 公認

こながい哲也

川崎市議会議員候補
宮前区健康長寿政策担当幹事

全世代を笑顔に!



山田はるひこ

- * 実現しました!
- ◎水道管路の耐震化を学校・病院に整備
 - ◎防犯灯の(LED化)を実現。商店街路灯も推進中
 - ◎ひとり暮らし高齢者の緊急通報システムを拡充
 - ◎いじめ対策(児童支援コーディネーター)を全校配置

* さらに取り組みます!

山田の提案から始まった!

- ◎鷺沼駅周辺の再開発計画に伴い、公共機能(区役所・図書館等)の誘致を議会で、はじめて提案しました!

- ◎〈小児通院医療費の無料化〉を中学3年生まで拡充!
- ◎〈地域包括ケアシステム〉構築で安心な暮らしを創出!
- ◎矢上川流域の家屋、約1万戸を浸水被害から守る!
- ◎〈バス交通の拡充〉で交通不便地域のアクセス改善!

山田はるひこプロフィール

◆1954年11月川崎市生まれ ◆神奈川県立川崎大学卒業
◆川崎市議会議員2003年4月初当選(現4期)
◆環境委員会・まちづくり委員会委員長、議会運営委員会副委員長
◆党県本部市民活動局長、宮前第1支部支部長
◆川崎市議団副団長
◇家族:妻、娘夫婦、孫、母、義母の7人家族と、そら&りく(ミニチュアダックス) ◇好きな人物:上杉鷹山 ◇趣味:旅

公明党 公認

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

宮前区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

違いが豊かさとして 響きあう社会へ

つながるこころ ちからをあわせ
はじける笑顔 しあわせいっぱい

1 教育

子どもたちが、すくすくと健やかに育つように

- 地域と学校が一体となれる教育体制づくり
- 教職員が無理なく働けるように

2 福祉

生き生きと、つながるちから コミュニティ

- お年寄りが主体となれるコミュニティ形成支援
- バリアフリーで思いやりのある優しいまち

3 まちづくり

みどりとまちが調和、そして便利なまち

- 散歩をしたくなるまちづくり
- 鷺沼駅前再開発

プロフィール

中本 誠 (なかもと まこと) 無所属

昭和39年8月16日生まれ 54歳 宮前区土橋在住

- 明治大学政治経済学部卒業
- 明治大学マンドリン倶楽部OB会
- 宮前平中学校 元PTA会長(3年間)
- 土橋小学校 元PTA会長(4年間)
- 土橋小学校 校歌作詞者

ホームページ

<https://nakamoto.info/> なかもとまこと

検索



中本 誠

なかもと
まこと

無所属



逆・介護保険 プラス5つの政策

「逆・介護保険」は
ピラ・ホームページで
マンガ解説中!!

「逆・介護保険」
健康寿命伸長と
破たんしない財政を

介護保険はヘルパーにとって、高齢者の介護状態が改善すると報酬が減る制度。それを逆に状態改善の介護に成功報酬を付与するから逆介護。スタート3年で参加高齢者の約70%の身体機能が維持・改善。

学び合いの教育

児童生徒同士が
話し合い学びあうことで
絆を創出

塾で授業を先に習う子も、授業についていけない子も両方いる現状。そこで先生はコーディネーター役に徹し、児童生徒同士が教え学び合う教育導入を目指す。成績下位の子は自分のペースで学び勉強の楽しさを知り、上位の子は教える側になることで、創造力アップへ。

児童相談所の体制強化
子どもの命を
最優先で守る

川崎の児童福祉司数は国基準の半分以下。子どもが見過ごされる危険性があるため、縮小可能部門の公務員定員を薄くし、その分を児童福祉司増員へ。

救急・小児・産科医療再生
救急車の到着時間と
病院搬送時間の短縮

8歳長男は頭を強打し心肺停止寸前に至りその時医師から「あと3分遅いと…」と言われた経験があります。一父親の責任として救急・小児・産科医療の体制強化へ。

子育て支援をさらに後押し

待機児童ゼロ、幼稚園就園奨励費補助推進と小児医療費無料化一層の拡大。

市民参加型の防災対策

地域の絆のため、自治会・ボランティア団体を支援し、災害弱者の安否確認・避難対策を強化。

介護ヘルパー10年の実績!

- 1977年:福島県生まれ41歳
- 1996年:学法石川高校
- 2000年:専修大学商学部/衆議院議員中田宏秘書
- 2002年:セントケア(株) 介護福祉士(介護福祉士・大学時代のボランティア期間を含め12年間の訪問介護員)
- 2007年:明治大学院修了(介護士をしつつ自費夜学で公共政策学修士)
- 2009年:松下政経塾(第30期生)
- 2011年:川崎市議会議員 初当選(宮前区)
- 2015年:川崎市議会議員 2期目当選(宮前区)

プロフィール



無所属

そえだ勝

謙虚に 丁寧に 前向きに

愛着と誇りのもてる宮前区へ

子育て

子育て世帯が安心して
住み続けられるまちづくり

- 子育て世帯の定住促進
- 小児医療費助成の段階的拡充
- 待機児童対策の推進
- 自然豊かな広場や公園づくり

交通・防災

交通利便性と、大規模災害に
対する防災・減災の取組み

- 区内バス交通環境の充実
- 横浜市営地下鉄3号線(東側ルート)推進
- 区内都市計画道路の推進
- 事業者との災害協定の充実

まちづくり

お年寄りや障がい者が
元気に活躍できる環境作り

- 介護予防・認知症対策の推進
- 都市農業施策の推進
- (区役所等基本方針)地域バランスを最大限考慮した向丘地区発展に向けた取組み

文化歴史

教育の充実と、地域の文化・
歴史に触れる機会をつくる

- 市唯一の国史跡指定・橋樹官衙遺跡群を活かした地域づくり
- 地域文化財のPRと教育現場での地域学習の充実

略歴

- S60年宮前区初山生まれ。菅生中学卒業/法政二高卒業/法政大学情報科学部卒業
- H20年 伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社
- H27年 川崎市議会選挙(宮前区)初当選
- H31年 総務委員会 副委員長、大都市税制特別委員会

剣道四段(次の目標は五段)、空手二段

私たちが 矢沢たかおさんを 応援しています!

衆議院議員 山際大志郎 衆議院議員 中山展宏 県議会議員 持田文男



自民党公認

矢沢たかお

33才



宮前市民力で創り変える 「新田園都市」 いよいよスタート

宮前区が「持続可能なまち」に生まれ変わるために——。市民のみなさんの知恵と力を結集して「新田園都市」づくりを進めてきました。「まちに居場所がほしい」「移動が楽なまちに」。みなさんから寄せられる願いは切実です。宮前区誕生から37年。子育てと高齢化の課題をひとつずつクリアしながら、多くの世代がバランスよく住めるまちへ! 変えるのは今です。

安定した財源の確保! 市民サービスを支える大前提です

- 税金のムダ遣いを許さない。チェック役に徹します
- 県から税金を取り戻し、宮前区民の暮らしに還元します

子どもたちの幸せのために、支えあう宮前区

- 子どもの虐待ゼロへ。児童相談所と警察の連携を強化
 - 待機児童ゼロへ。保育送迎サービスで、交通不便地区の空き定員活用
 - まずは小学6年生までの通院小児医療費の無償化へ
 - 障がいのある無にかかわらず、ともに学べる仕組みを推進
- すべての人を「弱者にしない」まちづくりの宮前区
- 「介護」と「医療」の連携で、在宅での生活を支援
 - 認知症になっても、まちで普通に暮らせる「フレンドリー社会」へ
 - 障がいの特性に応じた、デイサービスとショートステイを充実
 - 介護現場で働く人たちの待遇を改善

すべての人を「サービス受益者」にする宮前区

- 「鷺沼駅前再整備」で、宮前区に「核」をつくり、まちの活力を生み出す
- 坂道の多いまちで「移動」と「買い物」の手段を確保する路線バスの充実と、コミュニティバスなどの導入。簡単にまちに出られる生活を支えます
- 運動施設の少ない宮前区に、スポーツ広場を整備していきます

1961年、川崎市幸区生まれ。駒場東邦高校、中央大学 法学部卒業(地方自治、都市政策専攻) ◆国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。現在4期目。市議会総務委員会委員長、健康福祉委員会委員長、議会運営委員会副委員長、市監査委員等を歴任。みらい川崎市議団前団長。◆ボイスカウト川崎第54団育成副会長、宮前区少年野球連盟顧問、宮前区ゲートボール協会顧問、原水禁川崎市連事務局長。

- 尊敬する人物/ケネディー元アメリカ大統領。
- 好きな作家/司馬遼太郎、宮城谷昌光(変革期の人間模様に関心)
- 好きな言葉/知行合一。嫌を避くる者は、皆内足らざるなり。
- 妻、二男(25才と20才)の4人と、猫4匹。有馬在住

プロフィール



おだかつひさ

立憲民主党公認 57歳

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

宮前区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

不要不急の大規模事業2150億円やめ
国保料の引き下げなど
いのちと福祉を守る市政へ



市のためこみ金1000億円で

- 中学卒業まで医療費無料化
- 認可保育園の増設で待機児童解消
- 幼稚園入園料補助創設
- 特別養護老人ホーム増設
- 介護保険料の減額を
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 正規雇用の拡充、最低賃金時給1500円へ
- 木造住宅耐震化補助の拡充



地域要求実現のために **全力**

- 市民合意のない現区役所等の移転・廃止反対
- コミュニティバスの実現を
- 給付型大学奨学金の創設を

プロフィール

1989年高知県生まれ。高知県立高知丸の内高校卒業。日本映画学校(現日本映画大学)卒業。趣味は読書、ヨガ。家族は両親、妹、祖母。犬蔵在住。29歳。

佐藤純一 共産党 検索

安倍政治 ストップ 消費税10%中止!
憲法9条改憲ノー!

佐藤純一

さとうじゅんいち
日本共産党

一人によりそう。明白へつなぐ。

皆様には2期8年間、温かく力強いご支援を賜り、心から感謝申し上げます。防災対策、障がい児(者)・高齢者施策、子ども・女性・若者支援など多くの政策を実現させて頂きました。「現場主義」と「対話」をモットーに、一人の声を大切に全力で取り組んで参ります。



たむら

田村しんいちろうの5つの挑戦!

- 防災・減災** 市民の命を守る街づくりを目指します。
● 学校体育館にエアコン設置 ● 地域防災計画の見直し
● 避難所運営の充実と二次避難所の拡充 ● 災害時要援護者への支援強化
- 子育て** 子育てしやすい街づくりを目指します。
● 保育所待機児童解消の推進 ● 幼児教育無償化の推進
● 小児医療費助成制度の拡充 ● 小学校英語教育の指導体制の拡充
- 福祉** 生涯安心して暮らせる街づくりを目指します。
● 特別養護老人ホーム・グループホームの増設 ● 認知症対策の強化 ● 障がい者の自立と社会参加の推進
● ひとり親家庭支援の施策の推進
- 子育て支援** 女性・若者の夢が叶う街づくりを目指します。
● ストーカー・DVなどの相談窓口の周知と専門機関の設置
● 児童虐待防止・いじめ・不登校対策の推進
● 奨学金の充実や再就職支援の充実
- 医療** 健康で笑顔で暮らせる街づくりを目指します。
● がん検診の受診率向上などがん対策の充実
● 休日・夜間など救急医療体制の充実
● 予防接種や感染症対策の実施



- プロフィール**
- 1965年11月生まれ 53歳 ● 妻・2男の4人家族
 - 成城大学経済学部経営学科卒 ● 体育会ホッケー部所属(主将)
 - (株)三井住友銀行(前職)
 - 2級ファイナンシャル・プランナー技能士(国家資格)
 - 健康福祉委員会委員長、環境委員会委員長歴任
 - 花の台町内会会長 ● 宮前平小学校前PTA会長



ぜひ、アクセスして下さい! 田村しんいちろう 検索

公明党 公認

田村しんいちろう

宮前ガバナンス2019

1. 行政にある無駄を徹底的に排除し、効率化を図ります。
行政改革第2期プログラム(平成30年度から)を支持し、4年間で100億円の財政効果額を目指します。
2. 子育て支援策の充実を目指します。
通学路の交通安全対策を徹底します。
子供の命を守る小児医療費助成の、段階的な拡充を目指します。
3. 高齢者施策の拡充を目指します。
特別養護老人ホームを4年間で6箇所700床の整備を目指します。
老人いこいの家の機能を充実させます。
在宅介護のための生活支援を推進します。
4. 安全・安心なまちづくりを目指します。
首都直下型地震等、大規模災害に備えた「防災力」を強化します。
地域医療の充実と救急医療体制を強化します。



自民党公認

石田やすひろ

48歳

プロフィール <http://www.ishidayasuhiro.com>

学歴 川崎市立犬蔵中学校卒業、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科(公共政策修士)修了。
職歴 国会議員の秘書を経て、28歳の若さで初当選。現在5期。前川崎市議会議員。
子育て支援策の強化や高齢者福祉施策の拡充を推進する。区役所機能の強化を推進する。政策を議会で提案し多数実現する。議会発言後は必ず駅頭や広報誌でその内容を積極的に市政報告している。

改革エンジン

<http://2370.net>

怒 外国籍者による不法投棄を徹底追及 40億

保育園の全入化 幼稚園の完全無償化

出資法人の統廃合で税金の無駄を撲滅

川崎競馬改革で新たな財源と雇用を700億

横浜地下鉄3号線は宮前ルートを通す!

差別のない社会へ 川崎病院に手話通訳士を

動物愛護施策でかわいそうな動物をなくす

川崎の借金は6000億円



自由民主党

浅野文直

あさのふみなお
48才

プロフィール

昭和46年2月21日生まれ
渋谷高校、国学院大学法学部卒業
県民間教育協会顧問団幹事長
元幼稚園父母の会連合会会長
市議5期、第39代川崎市議会議員



平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

宮前区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

多様性を認め合い、困ったときに寄り添い、
お互いさまに支えあう社会へ。

川崎のバリアフリー実現！

当事者の声を、市政に!

今まで届かなかった、その「小さな声」こそ
市政に届けます!

1. バリアフリーな川崎市に!

- ・手話言語条例の制定を。
- ・市立病院への手話通訳者の配置を。
- ・障害者や高齢者、難病の皆さんのライフステージ・多様なニーズに応じた支援体制、相談体制のさらなる充実を。
- ・災害に強い地域づくりを。
「福祉避難所」の充実などにより、災害弱者の方々が安心できる体制の構築を。

2. 多様な共生社会を目指して!

- ・ヘイトスピーチは許さない。外国籍の方も含めて誰もが安心して生活できる街づくりを。
- ・パートナー制度の導入などLGBT施策の推進を。当事者の皆さんも安心して暮らせる相談体制の整備を。

プロフィール

- 1968年(昭和43年)11月、東京都北区で出生。佐賀県立太良高等学校を卒業、東洋大学法学部中退。
- 神奈川県聴覚障害者連盟・NPO川崎市ろう者協会の副理事長などを経験。現在、宮前区聴力障害者協会理事。
- 宮前区潮見台に在住

聴覚障害者のあたらしい挑戦!

私たちも応援しています!

立憲民主党代表 枝野 幸男

- | | |
|---------------|----------------|
| 参議院議員 川田 龍平 | 豊島区議会議員 石川 大我 |
| 参議院議員 牧山 ひろえ | 北区議会議員 斉藤 りえ |
| 参議院議員 真山 勇一 | 伊勢崎市議会議員 高橋 宜隆 |
| 衆議院議員 堀越 けいじん | |

<https://fujinagatadashi.com>



立憲民主党
公認

ふじなが 忠

ただし

50歳

35年間の市職員歴の経験と知識を 市民の皆様に還元いたします!

元市職員だからできた還元例 → 31億円以上の新財源発掘

★ 200円 公共乗合いタクシーの実現を!

- ① 通院・買物などに困っている方々への交通手段として
- ② 免許返納後に代わる交通手段として
- ③ 雨の日、荷物を持つ時の外出時・帰宅時の交通手段として

★ 区役所・図書館・市民館は移転ではなく分館新設を!

- ① 宮前区の公共施設は、7区平均の半分
- ② 移転では、市民サービスは、その半分のまま
- ③ 区役所の鷺沼駅前移転は、災害対策上問題

★ 学校体育館にエアコン設置を!

【熱中症対策】(東京都は約2000校全校に設置方針表明)

- ① 児童・生徒の授業で → 児童・生徒の命の問題
- ② 休日等の社会人利用で → 社会人の命の問題
- ③ 災害時の避難所で → 幼児から高齢者の命の問題

《推薦人》
私が推薦します。 元三重県知事 北川 正恭

出身 川崎市宮前区

- | | |
|--------------|-------------|
| 1949年(昭和24年) | 10月14日生まれ |
| 1962年(昭和37年) | 向丘小学校卒業 |
| 1965年(昭和40年) | 向丘中学校卒業 |
| 1968年(昭和43年) | 橋高等学校卒業 |
| 1973年(昭和48年) | 慶応義塾大学法学部卒業 |
| 2010年(平成22年) | 川崎市役所退職 |



さかまき 良一

りょういち

地域政党あしたのかわさき 共同代表(元市職員)

川崎市議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

期間 4月6日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会

統一地方選挙のホームページ

<https://touisukawasaki2019.jp>

